

沖縄県地域環境センター 主な活動報告

9月28日(日)・10月5日(日)『海の連続講座:タコな2日間』 10月18日(土)『令和7年度 星空観察会』

海の環境保全意識を高めることを目的に、伝統的なタコ漁の漁具「ナツジベント」を用いたタコ釣り体験を通し、海の資源の持続的な利用について考える連続講座を開催しました。参加者は、タコの生態や伝統漁法についての講話と道具の使い方を学び、干潟で生きものを観察し、実際に伝統漁法を体験しました。海の環境変化や資源に対する保全の重要性を実感し、暮らしと海との関わりを見つめ直す貴重な機会となりました。



自然と環境に関する理解を深め、環境保全意識を高めることを目的に、星空観察会を実施しました。今年は秋の星座の主役に加え、夏の三大形も解説。雲一つない晴天に恵まれ、多くの星を観察しました。また、天体望遠鏡で環が線に見える珍しい時期の土星やアンドロメダ銀河を観察。参加者からは驚きの声が上がリ、自然への興味関心が高まるきっかけとなりました。



環境教育出前講座

10/3(金)	嘉手納町民保険課「食べ物探偵団」
10/24(金)	津嘉山うむさ学童クラブ「夜の生き物観察会」
10/25(土)	北谷町桃源区公民館「めざせエコ生活!布ぞり作り」
10/27(月)	沖縄県立中部農林高等学校定時制課程「沖縄の自然や生き物」
11/2(日)	県民環境フェアinは「めざせエコ生活!ペーパービーズ作り」
11/6(木)	恩納村立恩納小学校「地球温暖化について」
11/14(金)	宜野湾市立志真志小学校「沖縄の自然や生き物」
11/17(月)	那覇市立城北小学校「ネイチャーゲーム」
11/18(火)	宜野湾市立はごろも小学校 「沖縄にはなぜ固有種の生きものがいるのか」
11/20(木)	那覇市立松島小学校「ネイチャーゲーム」
11/21(金)	うるま市立具志川小学校「ネイチャーゲーム」
11/27(木)	株式会社オカノ「沖縄の気候変動と熱中症対策」
11/28(金)	あかいる保育園「ネイチャーゲーム」
11/29(土)	嘉手納町中央区自治会「身近な自然観察会」

12/4(木)	沖縄県立宜野座高等学校「ネイチャーゲーム」
12/12(金)	渡嘉敷村立渡嘉敷小学校「沖縄の自然や生き物」
12/12(金)・12/13(土)	空飛ぶ図書館in渡嘉敷島「めざせエコ生活!ペーパービーズ作り」
12/23(火)	沖縄県立那覇西高等学校「沖縄の自然や生き物」
12/26(金)	育成学童クラブ「めざせエコ生活!ペーパービーズ作り」
12/27(土)	大分県少年の船「沖縄の自然や生き物」
1/12(月)	末日聖徒イエス・キリスト教会初等協会「グリーン活動と水辺の自然」
1/24(土)	沖縄市ゼロカーボンフェスティバル 「めざせエコ生活!ペーパービーズ作り」

最新講座情報 参加申し込みは
ホームページをチェック▶



貸出物のご案内

沖縄県地域環境センターでは、環境に関する図書・DVD・パネルなどの教材を収集し、無料で貸し出しを行っております。イベントや学習会などにどうぞご利用ください。

オススメ書籍



『SDGsでかんがえよう 地球のごみ問題 見すごせない! 海洋プラスチック問題』

総合監修:筑波大学教授 井田仁康 発行所:童心社

写真豊富で読みやすい一冊。生活に欠かせないプラスチックと海の関係をSDGsの視点も交えて解説しています。ごみ拾いをスポーツ感覚で楽しむ「スポGOMI」など最新の清掃活動紹介もあり、自分に合ったアクションのヒントが満載です。



『海洋プラスチックごみ問題の真実: マイクロプラスチックの実態と未来予測』

著者:磯辺 篤彦 発行所:化学同人

なぜ、海に流れたプラスチックは「厄介もの」になるのか?海洋ごみ研究の第一人者が、マイクロプラスチックの行方や生物への影響を科学的に解説します。海の謎を紐解きながら、未来を真摯に考える一冊です。



環境学習なら沖縄県地域環境センターへ

沖縄こどもの国チルドレンズセンター1階にある沖縄県地域環境センターでは、環境図書の閲覧ができるほか、環境教材の貸し出しや環境学習相談、地域や学校などでの出前講座・自然観察会・リサイクル工作・啓発イベント等を実施しています。相談は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

<https://kankyo-center.okinawa/>



令和8年2月(No.17)

発行者 沖縄県地域環境センター
(公益財団法人 沖縄こどもの国)

〒904-0021 沖縄市胡屋5-7-1 TEL.098-933-4190 FAX.098-932-1634
<https://kankyo-center.okinawa> Mail: kankyo-center@okzm.jp

監修 沖縄県 環境部 環境再生課

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2064 FAX.098-866-2497



沖縄県地域環境センター情報誌

島エコだより No.17

2026年 February



波が運んできたものを見つめる

【今から始める「ごみゼロ」への一歩】

沖縄の宝である、透き通った青い海と白い砂浜。私たちはこの豊かな自然から多くの恩恵を受けて暮らしています。しかし、ふと足元に目を向けると、多くの「海ごみ」が流れ着いている現実気づかされます。

毎年5月30日は「ごみゼロの日」とされ、その前後には全国的な「ごみゼロウィーク」として清掃活動が行われます。海に囲まれた沖縄にとって、ごみ問題は季節を問わない喫緊の課題です。特に冬から春にかけては、季節風によって多くの漂着ごみが海岸に集積する時期でもあります。

沖縄の海岸に漂着するごみは、場所によって種類や傾向が異なります。私たちの生活圏から流れ出たものもあれば、海流に乗って遠く国外から届いたものも確認されます。しかし、どこの国から出たごみであるかにかかわらず、海洋プラスチックごみの多くは、陸上での活動に由来すると言われています。つまり、海の問題は、陸上で暮らす私たちの生活と切り離せないものなのです。

まずは身近な海岸にどのようなごみが届いているのか、その実態を把握することから始めてみませんか。ごみの種類やルートを知ることは、私たちの暮らしと海のつながりを見つめ直し、未来のために何ができるかを考える大切な一歩になるはずです。



【実践! 海岸清掃への役立つリンク】



「海岸清掃をやってみたいけれど手順が不安」という方へ。沖縄県作成のガイドです。準備や安全対策が初級・中級・上級別に詳しく解説されています。

海岸清掃マニュアル

<https://www.pref.okinawa.jp/kurashikankyo/kankyo/1004212/1022383/1022384/1022385/1004219.html>



【こんな浮きに注意!】写真のような海外製の浮きは、衝撃で爆発の恐れがあり危険です。蹴ったり、ぶついたり、刃物を立てたりせず、キリで空気を抜くなど安全に回収しましょう。

特集 5月のごみゼロウィークに向けて今からできること！



5月のごみゼロウィークを前に、まずは身近な海岸へ足を運び、現状を知ることから始めてみませんか。海岸清掃で拾い集めたごみを観察すると、それがどこから、どのように届いたのか、多くのヒントが隠されていることに気づきます。本号では、ごみの種類やルーツを調べる分析方法を紹介します。目の前のごみを通して、私たちの暮らしと海のつながりについて一緒に考えてみましょう。

拾ったごみを分析して正体を探る！「海岸清掃をやってみよう」

用意するもの ワークシート、筆記用具、ブルーシート、軍手、ごみ袋、飲み物、救急セット

ワークシート
ダウンロード▶



海岸でごみを拾ったら、拾ったごみがどこから来ているかまとめよう。ブルーシートなど地面に敷くものがあるとごみを数える時に便利だよ。

▼ごみはどこからきているか？ワークシート

ごみの種類	どこからきた
例：ペットボトル (35個)	中国：5個 日本：15個 不明：15個
1： (個)	
2： (個)	
3： (個)	
4： (個)	
5： (個)	
6： (個)	
7： (個)	
8： (個)	
国別の合計数 (個)	

ごみの種類

どこから来ている？

▼ワークシートの書き方

ごみの種類	どこからきた
例：ペットボトル (35個)	中国：5個 日本：15個 不明：15個
1：ペットボトル (35個)	日本30個、中国5個、台湾5個、韓国3個、不明20個
2：空き缶 (14個)	日本10個、中国1個、不明3個
3：プラスチック (45個)	日本20個、中国10個、台湾5個、韓国5個、不明5個
4：燃焼関係のごみ (10個)	日本5個、不明5個
5：燃えるごみ (24個)	日本12個、中国2個、台湾2個、韓国2個、不明6個
国別の合計 (156個)	日本77個、中国18個、台湾12個、韓国10個、不明39個

ごみの種類

どこから来ている？

ごみがどこから来ているか見分けるヒント

- 商品の包装に書いている文字、マークを見よう**
例：「日本語、中国語、ハングル、ロシア語など」、「MADE IN JAPAN、MADE IN CHINAなど」
- ペットボトルは色を確認**
日本製のペットボトルは無色透明、色付きのペットボトルは外国産
- バーコードの最初の3桁の数字を見てみよう**
バーコードの最初の3桁の数字は「商品のブランドを持つ事業者の国」を示したもの。



番号	国名	番号	国名	番号	国名
000-019	アメリカ	460-469	ロシア	750	メキシコ
030-039		471	台湾	754-755	カナダ
050-139		480	フィリピン	867	北朝鮮
450-459	日本	489	香港	880	韓国
490-499		690-699	中国	899	インドネシア

※参考：
おきなわ環境教育プログラム集
(社会教育編)⑬「海岸清掃をやってみよう」



こどもエコクラブ情報コーナー

今回は、2025年度 こどもエコクラブ「全国エコ活コンクール」
壁新聞部門・絵日記部門 応募作品を紹介します。

こどもエコクラブでは、こどもたちの日頃のエコ活動を応援するため、「全国エコ活コンクール」を実施しています。コンクール参加のため、沖縄県内で活動しているこどもエコクラブから活動成果を発表する壁新聞が届きました！それぞれのタイトルとこどもたちからのメッセージ(一部抜粋)を紹介します。

西表ヤマネコクラブ(竹富町)

西表山猫新聞



★こどもたちからのメッセージ

見つけた生き物や植物を地図にまとめどこに何がいるかがひと目でわかるよう工夫した。

★壁新聞からみつけた言葉

(ザトウムシの特徴) くもみたいではっばの上によくいる。ポヨポヨしてる

OMRC こどもエコクラブ(恩納村)

OMRCこどもエコクラブ エコツーリズム新聞



★こどもたちからのメッセージ

ちょっとした意識の変化で私たちも生き物を守れる人になれる。

★壁新聞からみつけた言葉

(OISTで見つけた) たくさん書けそうな太いカラフルチョーク

もとぶ元気村エコクラブ(本部町)

もとぶ元気村こどもエコクラブ新聞 —地球にいいことはじめよう—



★こどもたちからのメッセージ

ごみをひろいながら、いろいろないきものを見つけることができて楽しかった。

★壁新聞からみつけた言葉

さいしょはギンボみたいなのやつだと思ったけどウツボがいてびっくりした。

フレンドスター学童クラブ(うるま市)

野菜のくずの使い道



★こどもたちからのメッセージ

野菜のくずは虫も多かったけど、お花やお芋が元気に育った。

★壁新聞からみつけた言葉

ゴミをへらすことを学んでじしんまんまだったからです。



地域環境センターから一言

どの壁新聞からも、調べる・考える・伝えることを大切にしながら活動している様子が伝わってきました。身近な自然や生活の中での疑問を出発点に、調査や実践を重ね、工夫してまとめている点がとても印象的です。一つのテーマを深めるクラブも、多様な視点で学びを広げるクラブも、それぞれの良さが光っていました。これからも、楽しみながら続いていく皆さんの活動を応援しています。



こどもエコクラブ メンバー募集中

こどもエコクラブとは、幼児(3歳)から高校生まで、だれでも参加できる環境活動のクラブです。地域環境センターでは、エコクラブ事務局としてクラブ活動を支援・応援していきますので、興味のある方は、ぜひ、沖縄県地域環境センターまでお問合せください。

☆登録料・年会費：無料
☆詳しくは
こどもエコクラブHPへ



沖縄県からの情報

日本初の国立自然史博物館を沖縄に！

沖縄県では、国立自然史博物館の設立・誘致に取り組んでいます。

「自然史」とは、生物や海、山、土、岩など、私たちを取り囲む様々なものとその歴史のことで、「自然史博物館」には、『自然史標本の収集・整理・保管』『自然史標本に基づく自然史科学の研究』『研究成果を活用した展示・教育普及』の役割があります。

沖縄県は、世界自然遺産に登録されるなど生物多様性の宝庫であるとともに、東アジアの中心に位置し、希少なフィールドを活用した研究成果の発信や来訪者への自然科学のPRなど多様な取組が可能となることに加え、南海トラフ地震など大規模災害が発生した場合の標本喪失を防ぐバックアップが可能となる地理的特性を有しており、国立自然史博物館設置の最適地とされています。

令和7年12月、「国立沖縄自然史博物館の誘致推進県民会議」が結成されました。これにより、行政だけでなく、経済界や学術界など、県民全体が一丸となって設立の早期実現に取り組んでいきます。

日本初の国立自然史博物館の設立誘致に、ご理解いただきますようお願いいたします。



特設サイト

